

令和2年第4回定例会一般質問（日曜議会を除く）

日 時 12月2日（水）、3日（木）、4日（金）

いずれも午前10時から

※質問、答弁を含んで概ね1人45分

内 容 発言通告書（一般質問）のとおり

発言順	議員名	質問日（予定）
1	吹春 やすたか	令和2年12月2日（水）
2	小 林 正 樹	
3	水 谷 たかこ	
4	岸 田 正 義	
5	村 山 ひでき	
6	鈴 木 成 夫	
7	沖 浦 あつし	
8	白 井 亨	
9	遠 藤 百合子	令和2年12月3日（木）
10	板 倉 真 也	
11	宮 下 誠	
12	清 水 が く	
13	紀 由紀子	
14	坂 井 えつ子	
15	渡 辺 ふき子	令和2年12月4日（金）
16	田 頭 祐 子	
17	た ゆ 久 貴	
18	渡 辺 大 三	
19	片 山 薫	
20	水 上 洋 志	
21	湯 沢 綾 子	

一般質問の通告について

発言順

2

日曜議会用・残時間用 日曜議会時質問せず

令和 2年11月20日
(西暦2020)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 小林正樹

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1. なぜトイレの洋式化が必要なのか</p> <p>議会で何度も取り上げてこられた重要課題である。 この度、文部科学省が9月に発表した、全国の公立小中学校「トイレの調査結果」において、小金井市が東京都内で最下位であったことが報道され、多くの声が寄せられている。 なぜトイレの洋式化を急ぐ必要があるのか確認し改めて対策を求める。</p> <p>(1) 子どもたちの健康を損なう和式トイレ (2) 感染リスクを抑える洋式トイレ (3) 災害時のトイレとしてはカウントされない和式トイレ (4) トイレの洋式化が進まない理由は (5) 東京都平均を目指し、代替え案を含めた年次計画を示すべき</p> <p>2. コロナ禍での「買い物困難者」対策について</p> <p>買い物困難地域に加え、コロナ禍で外出を控え、人の多いお店や商店街での買い物が困難な高齢者が増えている。 生活の基盤を支える食材や日用品の購入方法を検討する必要がある。</p> <p>(1) 実態の把握はできているか (2) 地元の農産物や小売店を利用した「買い物代行」サービスをアルバイトが減って生活に困窮している学生や、シルバー人材センターの力を借りて、提供しないか</p>	

一般質問の通告について

発言順	3
-----	---

日曜議会用 残時間用・日曜議会時質問せず

令和 2年 1 1 月 20 日
(西暦2020)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 水谷 たかこ

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
1 来年度、公立中学校へ進学する生徒への対応について	
(1) 部活動を理由とする指定校変更について	
ア 制度新設にあたり、他市の事例を研究したか	
イ 考えられるメリット・デメリットは何か、利用人数の見通しは	
ウ 6年生児童と保護者への周知はどうあるべきか	
今後、他の学年への周知はどのように考えているのか	
(2) 入学説明会等の案内について	
ア 10月1日付けで市の公式HPへの掲載はされているが、保護者への通知はいつ、どのようにされるのか	
イ 標準服の購入・採寸等の案内が遅くないか	
【質問趣旨】部活動を理由として指定校変更ができるようになったことは評価したい。しかし、子どもの最善の利益を考えたとき、その運用や周知の在り方について保護者や市民から懸念の声が出ている。市の姿勢を問う。	
2 子どもや親子の居場所について	
(1) 子ども・子育て会議「子どもの居場所部会」の進捗状況は	
(2) 放課後子ども教室	
ア 2学期から再開した各校の現状について	
イ 放課後子どもプラン運営委員会で提起された課題の解決のために、ビジョンを作り、予算を増額して継続できる土台作りを	
(3) 子ども・親子の居場所事業	
ア 乳幼児の居場所	

一般質問の通告について

発言順

5

日曜議会用・残時間用・日曜議会時質問せず

令和2年11月20日
(西暦 2020)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

村山ひで子

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>武蔵小金井駅周辺の整備について</p> <p>(1) 南口について</p> <ul style="list-style-type: none">①再開発第1地区②再開発第2地区③今後の都市計画 <p>(2) 北口のまちづくり</p> <p>(3) 武蔵小金井駅との連携</p>	

一般質問の通告について

発言順

7

日曜議会用・残時間用・日曜議会時質問せず

令和 2 年 11 月 20 日
(西暦 2020)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

沖浦 あつし

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第 60 条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表 題 及 び 質 問 の 具 体 的 内 容	備 考
<p>空き家・空き地および周辺に外部不経済をもたらす私有樹木等への対策を問う</p> <ol style="list-style-type: none">1. 空家等対策計画／特定空家等認定について 空き家その敷地に繁茂する樹木・草木、隣地・市道への越境について2. 「小金井市あき地の管理の適正化に関する条例」について 条例制定時の背景、現在の実効性と運用事例 空き地に繁茂する樹木・草木、隣地・市道への越境について3. 通常、人が使用している土地で、その管理の状態が空き地同等の土地について その敷地に繁茂する樹木・草木、隣地・市道への越境について	

一般質問の通告について

発言順	8
-----	---

日曜議会用・~~残時間用~~・日曜議会時質問せず

令和2年 11月 24日
(西暦2020年)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

白井亨

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1. 都市計画マスタープランの改訂の意義とは	
・この都市計画マスタープランは誰のものなのか	
・なぜ、都市計画道路3.4.11号線を「見直し」という記述にしないのか	
【質問意図】11月20日の都市計画マスタープラン策定委員会で示された案では、都市計画道路3.4.11号線部分の記載が注目されているが、市民の多くの声を反映した記述にはなっていない。市はどう捉え、ここの記載を検討したのか。	
2. 新型コロナウイルスの経験を踏まえた、働く世代・若者の支援と産業育成を	
・産業振興プランでリモートワーク推進・支援を充実させよう	
・リモートワークでも保育に預けられる配慮はできているか	
・若者を中心に副業・創業しやすい環境整備を	
・クリエイティブ人材が集積しやすい立地を活かし、市の重要産業の位置づけを	
【質問意図】新型コロナウイルス感染症では、新しい様式の働き方への変化が求められているといえる。今後策定する産業振興プランはこれらの経験を踏まえた内容にすることが必要ではないか。また、逆に小金井市内の新たな産業創造のチャンスと捉え、思い切った旗を立てることを検討してはどうか。	
3. 保育の質ガイドラインが活用される環境づくりを	
・あらゆるステークホルダーへ、このガイドラインそのものの認知状況と周知は	
・世田谷区を参考に、内容を理解してもらうための工夫は	
・策定後の活用方法を具体的に盛り込むべきではないか	
【質問意図】保育の質ガイドラインの議論が終盤に来ている。内容は審議会を尊重するが、このガイドラインは活用されなければ意味がない。どのように活用してもらう工夫が検討されているのか。市の考えは。	

一般質問の通告について

発言順

9

日曜議会用・残時間用・日曜議会時質問せず

令和 2 年 11 月 25 日
(西暦 2020)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 遠藤百合子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1、はけの森美術館でギャラリーコンサートを作品展前日に開催を 令和元年3月16日、所蔵作品展開催前日に中村研一記念・小金井市立はけの森美術館で「はけの森に春を奏でる」と題し、吉野直子ハーブコンサートが開催された。</p> <p>(1)企画実現に至った経緯 (2)コンサート開催に当たって担当としての配慮は (3)企画展含め、開催日前日にギャラリーコンサートを開催しないか (4)特別展ではない時期におけるコンサートを定期的に行わないか</p> <p>2、こども宅食事業を展開していく為に必要なことは コロナ禍において、またアフターコロナを見据えた中で、具体的にどう動くことが望ましいか</p>	

一般質問の通告について

発言順	10
-----	----

日曜議会用・残時間用・**日曜議会時質問せず**

令和 年 11 月 25 日
(西暦 2020)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 板倉真也

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1. 新型コロナウイルス感染症から生命を守る体制確立を	
(1) 小金井市保健センター、多摩府中保健所の体制強化を早急に。	
(2) 小金井市保健センターの事業拡充と人的保障を。	
(3) 多摩府中保健所の強化に向けた小金井市の方針を問う。	
(4) 保健所機能の強化に向けた協議状況を問う。	
(5) 新型コロナウイルス感染症緊急対応方針(第4弾)に、市内医療事業所への支援金が明記されなかった理由を問う。	
(6) 市内医療事業所への減収補てん策の早期導入を。	
2. 道路維持補修に関する予算の大幅アップを	
(1) 傷みのある市道と認識してから補修に至るまでに要する期間を問う。	
(2) 市道の維持補修に必要な予算は確保されているのか。	
(3) 直管での補修用原材料費は必要な予算が確保されているのか。	
(4) 私道の補修申請から施工に至るまでに要する期間を問う。	

表題及び質問の具体的内容	備考
(5) 私道の補修工事に対して市費補助があることの周知はされているのか。	
(6) 市道、私道ともに維持・補修に関する予算を大幅に増額せよ。	

一般質問の通告について

発言順

11

日曜議会用・残時間用・日曜議会時質問せず

令和2年11月25日
(西暦2020)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

宮下誠

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1、ITの恩恵を全ての人にいきわたらせよ (1) デジタル活用共生社会の実現へ向けて (2) 市内の高齢者や障がい者の実情はどうか (3) 市報掲載やHPでの動画を使って、スマホ基本操作を説明しないか (4) 既存の市内パソコン教室を充実しないか (5) 都の特殊詐欺の被害防止に向けた連携に関する協定を参考にしないか (6) デジタル活用支援員の制度を活用しないか (7) 地域ICTクラブ普及の取組みを 2、防犯カメラ(安全安心カメラ)の更なる普及を (1) 地域の実情について (2) 活用できる補助制度と市報等での周知について (3) 通学路への増設を検討しないか (4) 自動販売機への併設は (5) ドライブレコーダーを活用する新技術を検討しないか	

一般質問の通告について

発言順

12

日曜議会用・残時間用・日曜議会時質問せず

令和2年11月25日
(西暦 2020年)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

清水 かく

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1. <u>庁舎及び福祉会館建設以外の本市の公共施設等の課題と今後の計画について</u> (背景) 私は庁舎及び福祉会館建設を含め、本市が抱える課題をこれから一つひとつ解決していくべきと考え、本質問を通して課題の洗い出しと財政計画を含む方向性を確認する。</p>	
<p>2. <u>今後の専門職採用について</u> (背景) 今後控える本市の課題に対応していくには専門知識を有する職員は必要不可欠と考えるところから、専門職採用または人事交流を検討しないかについて確認する。</p>	
<p>3. <u>令和2年5月27日付けで西岡市長が東京都に提出した優先整備路線に関する要望について (前回に引き続き)</u> (背景) 私は広域性の観点、災害時の観点からも都道3・4・11号線は必要と考える立場から市長の見解を改めて確認する。</p>	
<p>4. <u>本町団地入口交差点の歩道橋の今後について</u> (背景) バリアフリーという観点から配慮が欠けている歩道橋、また利用状況が少ない、老朽化による度重なる一部補修等の状況を踏まえて、今後の在り方を確認する。</p>	
	以上

一般質問の通告について

発言順

13

日曜議会用・残時間用・日曜議会時質問せず

令和2年11月25日
(西暦2020年)

(宛先)

小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 紀由紀子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>安心して産み、育てられる子育て支援の拡充を！</p> <p>1、出産育児一時金（現在、小金井市では45万円）を50万円に拡充しないか。</p> <p>2、再度問う。多胎児（双子・三つ子等）家庭の支援を強化しないか。 小金井市としても、多胎児家庭のSOSに応え、補助金等を活用しながら、早急に多胎児家庭の支援を強化すべきである。</p> <p>(1) 移動が困難なため、タクシー利用券の配布を来年度も続けないか。</p> <p>(2) 外出の時に、サポート支援を行わないか。</p> <p>(3) 多胎児の育児経験者等による相談事業を行わないか。</p> <p>(4) 保育の必要性基準に「多胎児を育てている家庭」を追加しないか。</p> <p>3、再度問う。産後ケア事業の充実について</p> <p>(1) 産後ケア事業の利用期間延長について</p> <p>(2) 多胎児（双子・三つ子等）家庭の支援</p> <p>4、産後うつ予防・支援について</p> <p>(1) 男性の育児休業を取得促進しないか。</p> <p>(2) 妊婦面談等の充実を図らないか。（面談の際のカタログギフトの増額や父親の参加の勧め等）</p>	

一般質問の通告について

発言順	14
-----	----

日曜議会用	・残時間用	・日曜議会時質問せず
-------	-------	------------

2020年 11月 25日

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 七反井 えつ子

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1 パートナーシップ制度を充実して、実効性のある制度にしよう	
小金井市が制度を導入したことを評価している。その後、近隣含む他の自治体でも制度の導入や検討が進んでいる。性的少数者への理解促進という趣旨を超え、実効性のある制度を構築しよう。	
(1) 10月20日制度開始以降の利用、問い合わせ状況は。	
(2) ふたりの特別な日に、宣誓書受領証等を受け取れる仕組みも整えよう。	
(3) パートナーシップ関係にある性的少数者が社会生活を送る上での困りごとを把握しているか。	
(4) 不動産の契約時や、病院での面会や医療同意などにおける課題を解消できるよう、更なる周知徹底を。	
(5) 市営住宅への入居を認めよう。	
2 前向きな市長答弁からはや1年。気候非常事態宣言を	
11月19日に衆議院が、20日に参議院が気候非常事態宣言を可決した。小金井市では、2019年11月11日に、市長が、積極的に受け止めていると答弁している。	
(1) その後の検討状況は。	
(2) 小金井でも宣言を。	
	以上

一般質問の通告について

発言順	15
-----	----

日曜議会用・残時間用・日曜議会時質問せず

令和2年11月25日
(西暦2020)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) 渡辺ふき子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1、安全で暮らしやすい街づくりのために</p> <ul style="list-style-type: none">(1) 危険な道路の交通安全対策を(2) バス路線の整備について<ul style="list-style-type: none">・運行時間帯を拡充できないか。・バス停にベンチや屋根を整備してほしい。(3) 宅地開発や住宅を新築する際に考えて欲しいこと<ul style="list-style-type: none">・電柱が狭い道路に張り出している地域がある。三鷹市は宅地開発の際、電柱を敷地内に設置することが決まっているが、道路の安全対策として参考にできないか。・自分で使う酸素は自分で確保するという考えから、建築会社とも連携しながら住宅を建設する際に一定の緑化を推進しないか。・雨水が直接下水に流れ込む敷地整備が増えている。雨水樹の整備だけでなく、地面に浸み込む工夫ができないか。 <p>2、市内の2020年国勢調査における問題点について</p> <ul style="list-style-type: none">・配布について問題はなかったか。市内の提出率はどうか。・現状把握と今後の課題について。 <p>3、市内の学校設備の状況と拡充についての計画は</p> <ul style="list-style-type: none">・小学校体育館の運動設備の整備状況について。・南小の体育館のバスケットコート^{コート}の整備について。 <p>4、不妊症や不育症治療の推進状況について</p> <ul style="list-style-type: none">・相談体制や現状、市における今後の拡充について。	

一般質問の通告について

発言順

16

日曜議会用・残時間用・日曜議会時質問せず

令和 2年 11月 25日
(西暦2020)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

岡田初子

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第6.0条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>(1) 子どもや若者にやさしいまち・困ったときには「助けて」と言えるまちへ ～小金井を持続可能な未来のあるまちへ～</p> <p>① 「小金井市子どもの権利救済窓口設置に向けた調査報告書」について ・調査を委託する際の、小金井市が大切にしたい視点は ・子どもアンケートから見た小金井の子どもたちについて</p> <p>② 子ども権利条例の認知度を上げるためには</p> <p>③ ユニセフの「子どもにやさしいまち」</p> <p>④ こどもオンブズパーソンの対象年齢は18歳までか。若者の相談にはどう対応するのか。 ・子ども・若者課の設置についての検討は</p> <p>(2) 農のあるまちづくりを進めよう</p> <p>① 小金井の緑地や屋敷林の活用についての現状は</p> <p>② 先進事例の調査は行っているのか</p> <p>③ 市民協働による保全や利活用を図らないか</p>	

一般質問の通告について

発言順	17
-----	----

日曜議会用・残時間用・日曜議会時質問せず

令和 年 11 月 25 日
(西暦 2029)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名) たやす

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1・新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止し、市民生活支援をすることを求める (1) 感染拡大の「第3波」到来を直視し、「検査・保護・追跡」の抜本的強化が必要である。市が検査を充実させることを求める。 (2) 学生の生活が大変な状況にある。学生の生活を支援することを求める。	

一般質問の通告について

発言順

18

日曜議会用・~~残時間用~~・日曜議会時質問せず

令和2年11月25日
(西暦2020)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

渡辺大三

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1 庁舎建設コストダウンへ「円卓会議」を</p> <p>①「浸水予想区域図」変更に伴う設計見直しについての時系列的な経緯と今後の方針を問う。</p> <p>②市民団体(庁舎と福祉会館の建設を考える会)が専門家と取りまとめた対案(市民案)を採用し、(ア)建設費の大幅削減(16億円の削減)、(イ)陽当たりの良い3000㎡の「ひろば」空間の確保、(ウ)庁舎と同等の免震構造を福祉会館にも採用、の3点を実現しよう。地方自治体の財政運営の大原則は「最少の経費で最大の効果をあげる」ことにある。</p> <p>③新型コロナウイルス感染症の影響によって「崖っぷち」となる小金井市財政。緊急に、市長と全議員による「円卓会議」を開催し、大幅コストダウンを基調とした「庁舎建設方針」の確立を。市長に「円卓会議」を呼びかける意思はあるか。</p> <p>2 コロナ再拡大。市民生活を守り抜こう。</p> <p>①コロナ禍で職を失った方々について、市役所として緊急雇用を拡大すべきではないか。これまでの経緯と今後の方針を問う。</p> <p>②本年度及び新年度における「追加支援策」について、市長として現在考えている施策や予算規模を問う。</p>	

一般質問の通告について

発言順

19

残時間用

2020年 11月 25日

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

片岡あさる

発言通告書（一般質問）

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
<p>1. <u>誰もが安定した住まいで暮らせるように。</u></p> <p>1) 住宅マスタープランの策定状況は。</p> <p>2) 住宅確保要配慮者への支援はどうなっているか。住宅マスタープランにはどのように入れ込むのか。福祉部局との連携は。</p> <p>3) 居住支援協議会の検討や居住支援法人との連携は。なぜ住宅セーフティネット制度の登録住宅がないのか。市は積極的な働きかけをしないのか。</p> <p>4) 住居確保給付金の期限が12月に迫っている今、多くの人々が住居喪失者になる可能性がある。高齢者住宅や市営住宅の活用、民間賃貸住宅の空室を借り上げるなど、低廉な家賃で住める住宅を公的に確保すべきではないか。</p>	
<p>2. <u>西岡市長に脱原発の意思はあるのか。</u></p> <p>1) 第2次地球温暖化対策地域推進計画の策定状況は。目標値と達成手段について。2050年CO2排出量ゼロの政府目標との関係は。</p> <p>2) 国立市のように、電力の調達にかかる環境配慮方針を変更し、市庁舎の電力を再生可能エネルギー100%使用にしないか。</p> <p>3) 環境配慮住宅型研修施設の認識について。市は時代遅れと考えているのか。</p> <p>4) 西岡市長は原発の電気が基幹電源と位置付けられている国のエネルギー基本計画をどう思うのか。福島原発過酷人災事故から10年。被害者に対してどう思っているのか。政府はCO2排出抑制のために原発再稼働を視野に入れている。危険な原発の電気を使い続けてきた小金井から、脱原発を実現する意思を、第2次地球温暖化対策地域推進計画に、はっきりと示すべきではないか。</p>	

一般質問の通告について

発言順

20

日曜議会用・残時間用・日曜議会時質問せず

令和 年 11月 25日
(西暦 2020年)

(宛先)
小金井市議会議長

小金井市議会議員

(署名)

水口 洋子

発言通告書 (一般質問)

小金井市議会会議規則第60条の規定により、下記のとおり通告します。

記

表題及び質問の具体的内容	備考
1. 国保税の減税を求める。	
① 来年度の増税を行わないことについて、その理由と財政健全化計画との整合性について説明を求める。	
② 財政健全化計画についての見直しを求める。	
③ 多子軽減策の実施を求める。	
④ 新型コロナウイルス感染症により深刻となる市民生活を守るためにも減税や負担軽減等を求める。	
2. ココバスの充実を求める。	
以上	

